

様式第53号

医薬品開発パイプライン面談申込書

申 込 者 名			他の面談出席者と 所属部署名	
担 当 者 連 絡 先	担当者氏名			
	所属部署名			
	電話番号	() —		
	ファクシミリ番号	() —		
	電子メールアドレス			
開発パイプラインの名称				
開発対象の主な疾患領域 ／予定される効能・効果				
担当分野				
面談にて同席を希望する機構 の役職員（役職又は担当分野）		例） ・ 執行役員（新薬審査担当） ・ ○○審査部部長		
面談概要				
<input type="checkbox"/> リアルワールドデータの利用に関する共有事項あり（該当する場合にチェック）				
面談予定日				
予定実施方法				

上記により医薬品開発パイプライン面談を申し込みます。

令和 年 月 日

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

氏 名（法人にあっては、名称並びに代表者の役職名及び氏名）
（業者コード）

独立行政法人医薬品医療機器総合機構
審査センター長殿

(注意)

- 1 用紙の大きさは日本産業規格A4とし、テキスト認識可能な電子ファイルで提出すること。
- 2 記入欄に記入事項のすべてを記入できないときは、その欄に「別紙()のとおり」と記入し別紙を添付すること。
- 3 医薬品開発パイプライン面談申込書記入方法は以下のとおり。
 - (1) 申込者名欄
法人にあっては名称を記入してください。
 - (2) 開発対象の主な疾患領域／予定される効能・効果欄
面談時に取り上げるパイプラインの主な領域を記載してください。可能な範囲で予定される薬効分類を記載してください。
また、予定される効能・効果等が具体的に想定される場合は、当該内容を記載してください。
 - (3) 開発パイプラインの名称
面談時に取り上げる開発パイプラインの名称を記載してください。開発を検討している特定のシーズがある場合は、その名称も含めて記載してください。
 - (4) 担当分野欄
日程調整依頼の結果、確定した担当分野を記入してください。
 - (5) 面談概要欄
面談にて説明する事項の概要を簡潔（箇条書き）に記入してください。
また、レジストリやデータベース等のリアルワールドデータの利用に関する共有事項がある場合には、「リアルワールドデータの利用に関する共有事項あり」にチェックしてください。
 - (6) 面談予定日欄、予定実施方法欄
日程調整結果を記入してください。
 - (7) その他
住所（法人にあっては主たる事務所の所在地）及び氏名（法人にあっては名称並びに代表者の役職名及び氏名）を記入すること。なお、業者コードを持たない場合は業者コードを「99999999」と記入すること。